

令和5年度スーパーコンピュータ「富岳」を中核とするHPCIシステム 利用研究課題の定期募集(年二回募集の第一回目)の応募状況について

スーパーコンピュータ「富岳」及びHPCI共用計算資源を使用する利用研究課題の定期募集(年二回募集の第一回目:A期)を11月2日に締切り、178件の応募がありました。「富岳」、HPCI共用資源ともに前回A期から応募件数は約1.2倍に、要求資源量の総量は約1.3倍に拡大しました。

高度情報科学技術研究機構(理事長 田島保英)は、登録施設利用促進機関及び文部科学省委託事業「HPCIの運営」代表機関として、スーパーコンピュータ「富岳」^{(*)1}を中核とするHPCI^{(*)2}システムを用いた令和5年度A期利用研究課題の定期募集を2022年9月1日より開始し、11月2日に締切りました。「富岳」の定期募集は年二回実施しており、A期はその第一回目です。

募集の結果、応募総数は178件で、その内訳は「富岳」の利用を希望する課題が99件、HPCI共用計算資源の利用を希望する課題が79件でした。昨年の令和4年度A期募集と比較して、「富岳」、HPCI共用計算資源とも約1.2倍の応募がありました。

要求資源量の総量に関しては、「富岳」および、HPCI共用計算資源ともに令和4年度A期の募集に比べ約1.3倍に増加しました。1課題当たりの要求資源量も増加しており、大規模な計算資源を必要とする課題の応募が継続しているものと考えられます。

併せて、「富岳」一般課題には、令和3年度・令和4年度募集に引き続き、政府の方針等を踏まえ、重点的に推進する研究分野として「重点分野^{(*)3}」を3分野設定し、15件の応募がありました。各分野への応募件数を[]内に示します。

(ア) 感染症対策に資する研究開発 [5件]

(イ) AIやデータサイエンスを活用して、科学的・社会的課題の解決に資する研究開発 [7件]

(ウ) 次世代コンピューティングに資する基盤研究開発 [3件]

今回新設した(イ)「AIやデータサイエンスを活用して、科学的・社会的課題の解決に資する研究開発」には、7件の応募があり、当該分野の研究促進が期待されます。

応募された各課題は、今後専門分野のレビュアーの評価・採点を受け、利用研究課題審査委員会及び選定委員会における審議を経て、採否が決定されます。選定結果は2月に応募者へ通知する予定です。

なお、今回の定期募集に加えて年間を通して利用を受け付ける随時募集^{(*)4}も行っています。

令和5年度A期課題の種類と応募件数

課題種類	令和5年度A期課題			(参考) 令和4年度A期課題		
	「富岳」利用	HPCI共用計算資源利用	合計	「富岳」利用	HPCI共用計算資源利用	合計
一般課題	64(15) ^{注1}	58	122	52(11) ^{注1}	48	100
若手課題	13	20	33	14	15	29
産業課題	22	1	23	17	3	20
合計	99	79	178	83	66	149

注1: 括弧内は重点分野への応募件数(内数)

(*1)スーパーコンピュータ「富岳」

スーパーコンピュータ「京」の後継機として理化学研究所と富士通が共同で開発・整備した計算機。社会的・科学的課題の解決で日本の成長に貢献し、世界をリードする成果を生み出すことを目的とし、電力性能、計算性能、ユーザーの利便性・使い勝手の良さ、画期的な成果創出、ビッグデータや AI の加速機能の総合力において世界最高レベルのスーパーコンピュータです。

15万8976個の中央演算装置(CPU)を搭載し、1秒間に約44京2010兆回の計算が可能です。

スーパーコンピュータ「富岳」は、2022年11月の世界のスーパーコンピュータに関するランキングで、「HPCG(High Performance Conjugate Gradient)」、「Graph500」において6期連続の第1位を、「TOP500」で第2位、「HPL-AI」において第3位を獲得しました。詳しくは理化学研究所のお知らせ(<https://www.rccs.riken.jp/outreach/topics/20221115-1/>)をご参照ください。

(*2) HPCI(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)

文部科学省が整備した日本が誇る強力な研究基盤。理化学研究所に設置されている「富岳」を始め、国立大学・国立研究開発法人に設置されているスーパーコンピュータ(「HPCI 共用計算資源」という)等を高速ネットワークで結び、多様なユーザーニーズに応える革新的な共用計算環境を提供している。詳細は、HPCIポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)をご覧ください。

(*3)重点分野

年度ごとに、政府方針、社会情勢などを踏まえ重点的に推進する研究分野を「重点分野」として設定します。「重点分野」に適合すると判断された課題は優位性を持って審査されます。

(*4) 随時募集している課題

年間を通して利用を受け付ける課題を以下に示す。各課題募集の詳細は HPCI ポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)をご参照ください。

- 「富岳」を利用する課題
 - 「富岳」機動的課題(一般/若手/産業)
 - 「富岳」試行課題(一般/産業)(ファーストタッチオプションを含む)
 - 「富岳」有償課題・試行有償課題(一般/産業)
- 「富岳」以外の HPCI システムを利用する課題
 - HPCI 産業試行課題
 - HPCI 産業有償課題
 - HPCI 共用ストレージ(共有型)利用研究課題
 - 新型コロナウイルスを含む感染症対応 HPCI 臨時公募課題

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、中山

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2

TEL: 078-599-9511 FAX: 078-599-9513 E-mail: koho@hpci-office.jp

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: helpdesk@hpci-office.jp